



折り鶴以外の作品や、切ったり張り付けたりすることもできるようになりました！！

折り紙から陶器へ



折り紙は同じ作品を作っても人それぞれ、その日の気分や体調により、その出来上がりは様々です。また同じ人が同じ作品を作っても、微妙に形が違い二度同じものは作れません。誰かのために想いを込めて折ればそれが形となり、陶器となることで永遠に残すことができます。

※ご見学も随時受け付けております。

誰しも子供の時に一度は経験していたことのある折り紙。昔取った杵柄で、飛行機やカブト、鶴など、今でも折りを覚えている方も多いのではないのでしょうか。そこで南国の唄では楽しみや生きがいになるリハビリ(作業療法)としておりがみ陶芸を取り入れています。これは和紙と粘土を交互に重ね合わせる製法技術で作られた「陶芸紙」を使って折り紙を作り、陶芸窯で焼き上げると「折り紙」が「陶器」へ生まれ変わるというものです。

ひな祭りには雛人形、こどもの日には鎧兜(よろいかぶと)、クリスマスにはサンタクロースなど、季節折々の作品を作ることで季節感を常に意識していただくケアにも結びつけています。また「陶芸紙」も各種カラーや和紙柄などのバリエーションがあり、そこへ文字を入れることもできるため、より個性のある作品を作ることができます。

「陶芸」と聞くと難しいと感じますが、このおりがみ陶芸なら基本的に従来の折り紙のように折って焼くため、はじめての方でも簡単に楽しめます。もちろん陶器にするための特別な工程もありますが、窯元で技術指導を受けた当事業所のスタッフがお手伝いしますので、初心者の方から要支援、要介護の方までどなたでも参加していただくことができます。もちろん完成した作品は、当事業所(暖)の窯ですぐに焼成を行うことができます。

また土をこねて行う通常の陶芸も、ご希望があれば随時対応させていただきます。

みなさまのお越しをスタッフ一同心よりお待ち申し上げております。

折り紙陶芸料金(紙代、焼き上げ完成まで全て込み)

(ケース付き) 900円

(一つの作品に対し、完成まで四工程あるため、週一回のご利用として、一ヶ月でひとつの作品となります)



南国の唄 陶芸窯

お問い合わせ先 (サービス提供時間:10時~17時) 延長可
(営業日:月~土曜日)

〒331-0812 (営業時間:9時~18時)

埼玉県さいたま市北区宮原町1-459

☎ 048-778-7696



※ローソン横